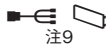
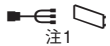


※本情報は2025年10月時点の情報です。
その後の情報は反映されていませんので、ご注意ください。









エブリイ（H13/9～H17/8）

〈本体商品の取付情報〉


年 式	型 式	車 種	取付商品のサイズ	本 体 の 取 付 方 法				注 意 事 項	オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格（税込）です。
				他社部品手配	取付キット類				
					型 番	主な付属品	希望小売価格（税込）		
H13/9～H17/8	DA62V系	AMモノラジオ付車 注5	2D		KK-S02FP®	 注9	3,300円	注10,11 12,13	
		AM/FMラジオカセット付車 注6	2D		KK-S22FP®	 注1	3,300円	注2,7,8	

- (注1) KK-S22FP®には窓口の隙間を埋めるパネル、配線コネクタ（20P）等が同梱されています。
- (注2) 純正1Dサイズラジオ+純正1Dポケット付車にトレードイン1D取付けをする場合は、KK-S21FP®（希望小売価格3,300円、税込）で取付けできます。
- (注5) スピーカー内蔵のAMモノラジオ付車で、純正ブラケットがL/Rタイプの車種（車両のラジオ用配線は12P）。なお、ダッシュ部にスピーカーが装着されていないため、別途スピーカーの取付けが必要になります。
- (注6) AM/FMラジオ付カセットステレオ付車で、純正ブラケットがアングル形状の車種（車両のラジオ用配線は20P）。
- (注7) 2Dサイズ一体機を取付ける場合の純正ブラケットへの組付けは、上段側はブラケット最上列の1番目の穴にM-1番穴と、中心線上の5番目の穴にT-3番穴で取付け、下段側は最下列の1番目の穴にM-1番穴で取付ける3点止めになります。
- (注8) 1Dサイズを取付ける場合の純正ブラケットへの組付けは、上段側はブラケット最上列の2番目の穴にN-2番穴と、中心線上の5番目の穴にT-3番穴で取付け、下段側は中心線上の1番目と5番目の穴にN-1番穴とT-3番穴で取付けます（但し、上段側の最上列の2番目の穴がN-2番穴取付用の穴（長穴）になっていない場合は、ブラケットの穴を削って長穴にする加工が必要です）。
- (注9) KK-S02FP®には窓口の隙間を埋めるパネル、配線コネクタ（12P）等が同梱されています（但し、KK-S02FP®は品薄につき、在庫切れになる場合があります）。
- (注10) 純正1Dサイズラジオ+純正1Dポケット付車にトレードイン1D取付けをする場合は、KK-S01FP®（希望小売価格3,300円、税込）で取付けできます（但し、KK-S01FP®は品薄につき、在庫切れになる場合があります）。
- (注11) 本体が引っ込んで付くため隙間があく取付けになります。また、1Dサイズの場合は上・下段に段差が付く、下段側は片側1点止めになるなどにより、純正ブラケットの加工が必要となります。
- (注12) 2Dサイズ一体機を取付ける場合の純正ブラケットへの組付けは、KK-S02FP®を使用する取付けでは奥に引っ込む取付けとなり、クラスター窓口裏面とに約4mmの隙間があきます。また、ネジ止めは上段側の2点止めになります（手前寄りに取付けることは可能ですが、その場合はKK-S02FP®のパネルが使用できなくなります。従って、KK-S02FP®を使用して隙間を少なくする取付けを行うには、純正ブラケットに穴を追加加工して取付ける必要があります）。但し、KK-S02FP®は品薄につき、在庫切れになる場合があります。
- (注13) 1Dサイズを取付ける場合の純正ブラケットへの組付けは、KK-S01FP®を使用する取付けでは奥に引っ込む取付けとなり、下段側は1点止めで上段よりも2mmさらに引っ込む取付けとなり、上段との間に段差が付きます。従って、クラスター窓口裏面とに上段で約4mm、下段で6mmの隙間があきます（手前寄りに取付けることは可能ですが、その場合はKK-S01FP®のパネルが使用できなくなります。従って、KK-S01FP®を使用して隙間を少なくする取付けや、下段側の段差をなくす取付けを行うには、純正ブラケットに穴を追加加工して取付ける必要があります）。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ（HFC）
	配線コネクタ （3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー）		アンテナ変換コネクタ（GT）
	配線コネクタ （3電源、フロントスピーカー）		アンテナ変換コネクタ（CE）
	窓口の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

※本情報は2025年10月時点の情報です。
その後の情報は反映されていませんので、ご注意ください。

エブリイ（H13/9～H17/8）

＜スピーカー商品の取付情報＞

タイプ	取付場所	注記 A	PRS	カスタムフィット								注記 B	ボックス タイプ	ユニットタイプ						サテライト		
			TS- Z900PRS	TS- V174S	TS- C1740S C1740 F1750S F1750	TS- C1640S C1640	TS- F1650S F1650	TS- F1050S F1050						TS- X210 X170	TS- A6971F	TS- A1671F	TS- A1371F	TS- G1010F	TS- E1010	TS- STH1100	TS- STX510 STX510-B	TS- STX710AS
エブリイ	ダッシュ							◎13									×	×	×	×	×	
	Fドア										15					◎27	●27					
	荷室側面 平板トリム	19									15			◎17	×	◎1729	●1729					
	成型トリム	30	×	×	×	×	×	◎1431			9					◎3132	●32					
注記	⑨ ライン標準のスピーカー付車。																					
	⑬ 純正スピーカー付車の場合に可（純正スピーカーなし車は、別途スピードナットを用意すれば可。また、車両にスピーカー用配線がないため別売コードで配線する必要があります）。																					
	⑭ 鉄板の純正穴位置に取付可。トリムのグリル部ボスへの取付けも可（但し、ボスのネジ穴が浅いので、取付ネジは短かめのものを使用するか、スペーサーなどを挟んで取付ける）。																					
	⑮ トリムの表面から取付ける汎用取付け。																					
	⑰ トリムの後方上部位置に取付け可。																					
	⑲ ディーラーオプションの純正スピーカー付車は未調査。																					
	⑳ 取付けに利用できるトリムなしで取付不可。但し、JOINターボDX-II（H13/9以降）、およびJOYPOPエアロターボ（H11/1～H13/9）を除く（未調査）。																					
㉑ マニュアルウインドー（平板トリム）車の場合に可で、ドア後方上部の鉄板穴に取付可。																						
㉒ 奥行有効寸法不足で取付不可。																						
㉓ 純正と同じ位置にも取付可（純正スピーカー付車は純正スピーカーを外せば取付可）。																						
㉔ JOINターボDX-IIの場合で、トリムにグリルが付いていますが、標準ではスピーカーは装着されていません。																						
㉕ 純正スピーカーなし車の場合も取付けは可能ですが、車両にスピーカー用の配線があるかどうかは未調査で不明です。従って、配線がない場合には、別売コードなどで配線する必要があります。																						
㉖ 純正位置に付属のグリルは使用せずに、ユニットのみの取付けが可で、鉄板側への取付けと、トリム側のグリル部ボスへの取付けの2通りが可。																						
㉗ スピーカーフレームの取付穴4ヶ所のうち、2ヶ所が車両側に当たるため取付不可。																						

〔PRS／カスタムフィッтスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	⊞	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」使用）	⊞	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
回	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
◎	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ／ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
●	取付可（鉄板加工が必要）	⊞	取付可（スピーカーに付属のスペーサーを使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
△	取付可（別売のUD-K125使用）	×	取付不可
▲	取付可（別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。